

< 市民の会からの風 >

□懇話会を開催しました（年に一回開催しています）

去る11月9日に3年ぶりとなる「鎌倉広町緑地懇話会」を開催し、活動・利用団体、教育機関、周辺自治会、動植物専門家等の皆様にお集まり頂きました。広町の現状をご説明するとともに、貴重なご意見、ご要望を頂きました。皆様の広町に対する高い関心と期待を再認識し、改めて私どもの責任の重さを確認いたしました。頂戴しました要望につきましては、すぐに対応できるもの、中長期的に検討していくものに分類し、対応していく所存です。具体的な例としては教育機関の皆様から広町よりの情報発信の不足をご指摘頂き、翌週に改めてパンフレット類の資料をご希望物数に応じ配布致しました。もちろん、日常的にもアンケートや窓口でご意見、ご要望は受け付けております。広町をより良い場所にするため気楽にお声をお寄せ願います。

□11月に理事会がありました（毎奇数月の第一土曜日に開催しています）

2ヶ月に1度の頻度で実施の理事会でもより良い広町に向けて様々な論点で議論を重ねております。特に2023年度には5年ぶりの「指定管理」の選定が実施予定です。（現行の鎌倉市公園協会様との「鎌倉広町パートナーズ」としての指定期間は2023年度末まで）この節目に、今までの活動の振り返りと今後の広町について評価検討を実施しております。2003年に策定された鎌倉広町基本構想から本2022年に改訂された鎌倉市の「緑の基本計画」を改めて勉強し、今後の広町のあるべき姿を考え、市民として、NPOとして、指定管理制度への取組みにどのように関わっていくべきか、楽しい里山はどうあるべきかを念頭に、楽しく、時には厳しく議論しております。次回の市民の会の総会には次年度の方針の大きな柱としてご報告する所存です。こちらに関しましても忌憚のないご意見を頂ければ幸いです。



市民の会への < 入会のお願い >

未来の子供たちに引き継ぐ里山づくりに力をお貸しください。

- ◎個人正会員 3,000円
- ◎個人普通会員 1,000円
- ◎団体正会員 10,000円
- ◎団体普通会員 5,000円
- ◎賛助会員 10,000円

詳しくは市民の会ホームページをぜひご覧ください

市民の会では < ボランティア募集中 >

豊かな自然の中で身体を動かして楽しむ活動です。ぜひ力を貸してください☆

- ◎ 田んぼ・畑・森・自然観察・散策路の現場の活動
- ◎ 親子で自然と親しむ「かまくら緑の探偵団」のサポート
- ◎ 季節を楽しむ各種イベントのお手伝い
- ◎ 市民の会や広町の自然の情報を発信するSNS 他の広報活動のサポート

その他やってみたいこと等お気軽にご相談ください◎

11/19 収穫祭の事務所前広場

< 広町緑地管理事務所からの風 >

市民の会には、山の作業を専門してしてくれている通称「木登り隊」がいます。山の中や外周部の、倒れたり、倒れそうな危険木の対応、山のことを考えた間伐など、通常の草刈りや手入れの範囲を超えた重作業を行っています。広町はもちろん、それぞれに草木や生き物も大好きで詳しい頼れるスペシャリスト集団。ぜひ山の中で会ったらお気軽にお声がけくださいませ。



メール：info@kamakurahiomachi.org（アドレスが新しくなりました!）

電話：0467-32-5112（水曜は要件預かりになることがあります）

鎌倉広町の森市民の会ホームページ：<https://kamakurahiomachi.org>

Facebook：鎌倉広町緑地 @kamakurahiomachi

Twitter：鎌倉広町緑地 @hiromachi22



◎頼れる森の男達！木登り隊を紹介！



斉藤です！ 田中です！ 樋口です！

この広報紙は、鎌倉広町の森 市民の会を援助いただいている会員の方々、そして未来の会員の方々に、市民の会の活動の様子を伝えています。鎌倉広町の森市民の会は、（公財）鎌倉市公園協会と協働し「鎌倉広町パートナーズ共同事業体」として広町緑地の指定管理を担う団体です。

第60号 収穫祭も終わり広町の冬が始まります☆

広町からの風

HIROMACHI karano KAZE

立冬も過ぎて冬至も目前になりました。森の木々は色づいて、広町の景色は秋から冬へと移り変わっています。市民の会もこの冬から来春に向けて、変化に備えて準備が進んでいます。森とも、みなさまとも、関係が深まっていくように準備を整える冬を過ごしています。

広町の収穫をみなさまと共に祝う「2022年収穫祭」が行われました◎



畑の収穫物が広場にいっぱい



切り株コースター作り 大人三人がかりで応援😊



広町産のお米はあっという間に完売



ようこそ!

収穫祭の横断幕でお迎え



みそ田楽売りのお手伝いありがとう!

11月19日（土）、三年ぶりの収穫祭を開催することができ、多くの皆さまが広町の森に来場されました。気持ちの良い晴天の下、畑や田んぼの収穫物を購入されたり、食事や工作体験を楽しんだり、シートを広げてくつろいだりしている皆さまの姿を見て、一緒に今年の収穫を祝うことができ大変良かったです。ご来場された皆さま、裏方でご支援いただいたボランティアの皆さま、本当にありがとうございました。来年はコロナが終息し、より盛大で楽しい収穫祭を開催できると期待しています。これから一年間の広町の活動や来年の収穫祭にぜひ多くの方々がご参加していただけるようお願いいたします。

収穫祭実行委員長 佐屋利明



おイモを焼き続けてくれたみなさん

＜市民ボランティアの5つの会 と かまくら緑の探偵団の活動報告＞

※ どの会でも誰でも参加していただけます。見学、お試しも歓迎です。
 ※ それぞれの会の個性を生かした発信とさせていただきます。

田んぼの会

毎週土曜 9～12 時 (第一週のみ日曜日)

秋の活動を振り返ります。
 天高く木々の装いが映える季節です。
 田んぼ作業は1年の集大成の季節です。10月の稲刈りから脱穀、唐箕掛け、糶り、精米と稲から白米にするにはいろいろな工程が必要です。それでも、去年より豊作だ、いやいや、ズメに食べられたと、仲間内でワイワイ騒がしい時期です。収穫祭が終わると来年に向けて田起しが始まります。春先まで終わりのない作業が続きますがホッと出来るひと時が秋のこの季節です。
 是非、青空のもと田んぼ作業を楽しむため、泥んこ覚悟で参加ください。

田んぼの会 代表 平岩由夫



脱穀

稲刈り 稲架かけ

畑の会

毎週日曜 9～12 時

秋になっても暑い日が続く、温帯では咲かないといわれるサツマイモの花が広町の畑に咲いて、地球温暖化を身近に感じました。11月には3年振りに収穫祭を開くことが決まり、作物の即売コーナーも併設することになり、これに呼応して10月31日にイモ掘りを企画、いつもの緑の探偵団のほかに一般市民にも呼びかけましたら総数180人を超える参加者がありました。これからサツマイモ、サトイモのほかに、ダイコン、ニンジン、ダイズ、アズキなどの収穫や、来年5月に収穫のムギ播き(コムギ、オオムギなど)、耕地維持のための排水路の回復、肥沃度の維持と向上のための落ち葉集めなど、12月下旬まで活発な活動が続きます。

畑の会 世話人 森田邦彦



サツマイモの花 芋掘り

森の会

第一・三日曜 9時30分～12時

秋の活動報告をさせていただきます。
 実りの秋を迎えましたが、森の収穫物はどんぐり位です。11月16日、かまくら緑の探偵団の子供達とドングリを使った「どんぐり遊び」をしました。9月に入り、折を見てドングリを拾い集めました。又、台座は倒木のコナラ等の枝を輪切りにし(男性活躍)、ヤスリもかけ準備しました。当日は予定より参加者が多くなり、室外にも机を出して対応しました。子供たちは枝や平らな台座に色々などんぐりを付けて工作します。目玉を付けた赤いペンで口をつけたり、其々にユニークな作品が出来ました。又、その作品に込めた「おはなし」を聞くのも楽しみです。ドングリのコマやヤジロペーは時間とスタッフの余裕がないので作り方の資料を持ち帰り、家で作っていただく事にしました。11月の収穫祭では恒例の「コースター作り」と、今年初めて森のもので写真立てなどを作る「森の工作」ワークショップも行いました。

森の会 詫摩せつ子



どんぐり遊びのかわいい作品 収穫祭の森の工作

自然観察の会

定例作業(自然環境モニタリングと保全作業)
 第三日曜 13時30分～15時30分
 班活動:各班的活動日は管理事務所問合わせ下さい
 植物班・木曜班(緑地の手入れ) チョウ班・カエル班・ホタル班

広町の森の自然は住宅地の真ん中。1つの種がいなくなると、その種は絶滅してしまいます。以前から住む生き物や植物を維持するための保護活動を一年中行なっています。9月は里山さんぽの「秋の植物観察会」を植物班がご案内しました。10月はホトケドジョウの生息調査と水質調査を行いました。今回の調査で、捕獲数が減った場所もあり、ホトケドジョウも冬支度でしょうか。水質は変わらず良好でした。11月は収穫祭で3年ぶりに自家製釜での石ヤキイモを復活。短時間でしたが、多くの人に支えられて楽しい時間になりました。他に、鎌倉の自然を守る連合会の協力で、大量のトキワツユクサ除去作業ができました。また、毎月各班に分かれての毎月の活動もあります。

自然観察の会 ひぐちまこ



秋の植物観察会 ホトケドジョウの調査 トキワツユクサの除草

散策路の会

第二日曜 9時～11時
 第四日曜 13時30分～15時30分
 ※広町パトロール
 原則毎火曜 9時30分～11時30分

2022年秋の主な活動を振り返ります。
 例会では、散策路脇の水路の補修、樹木オリエンテーリングチェックポイント周辺の草刈・カナムグラの除去等を実施しました。来園者の労いや感謝の声が励みになりました。散策路の維持・改善に関する活動に引き続き取り組んでまいります。11月19日の収穫祭では、樹木オリエンテーリングのガイドを実施し、3名の方が90分の半周コースにチャレンジしました。参加者は、落ち葉や木の実等も手掛かりにする等、思い思いに推理を巡らせ、熱心に取り組んでいました。コースの途中では、やや霞んでいたものの富士山や相模湾の眺望も楽しまれ、広町の自然を満喫している様子でした。また、横浜から訪れた方が「自然環境を壊すのは簡単だが、失われた自然を元に戻すことは難しい。緑地が守られて本当に良かった。」と話され、大変感慨深かったです。次年度の収穫祭でも、樹木オリエンテーリングのガイドを実施したいと考えております。ご来園の際は、ぜひ樹木オリエンテーリングもお楽しみください。

散策路の会 代表 渡邊敬大(西鎌倉山)



散策路脇の水路の補修 オリエンテーリングご参加ありがとうございました!

かまくら緑の探偵団 (子供向け体験活動支援事業)



稲刈りをして稲架かけをバックに記念撮影

広町緑地を主なフィールドとし、観察会や田畑での耕作体験などを通じて、子供たちに緑の大切さや楽しさを体感してもらうことを目的に活動しています。

- ・団員: 幼児から中学生の約260名(小学生以上は子供だけの参加も可) 団員数は2022/1/1現在
- ・活動概要: 月に1回程度、参加費無料(場合により材料費等は別)

かまくら緑の探偵団 事務局 小坂泰子



みんなでお稲刈り



ぼくも掘ったよ!



仲良くどんぐり遊び



どんぐりでいろいろ作品づくりました

先のイベントはこちらで



＜2023年1～3月の広町イベントの予定＞

イベント詳細は、
鎌倉広町緑地公式ホームページでどうぞ
<http://www.kamakurahiomachi.com>

2023/1/22 (日)
里山さんぽ「冬の野鳥観察会」
 自然観察の会 主催
 9時30分～11時30分位
 定員有・要予約

New Year! 2023年 1月 2月 3月

＜申込・問合せ＞

どなたでも参加出来ます。
 申込み・問合せは 管理事務所窓口 か 以下の宛先までお気軽にどうぞ。
 電話 0467-32-5112
 メール info@kamakurahiomachi.org

＜お願い＞

マスク着用、咳エチケット、手指消毒など感染防止にご協力ください。

子供向け企画
1/29 (日)
「麦踏み・落ち葉かき」
 畑の会・
 広町の森市民の会 共催
 9時15分
 ～11時15分位



子供向け企画
3/26 (日)
「サトイモの植え付け」
 畑の会・広町の森市民の会 共催
 9時15分～11時15分位

3/25 (土)
里山さんぽ「大桜観賞会」
 広町の森市民の会 主催
 10時00分～12時位